

湯築地区社会福祉協議会

# 福祉だより

人口：11,702人  
世帯数：6,530世帯  
高齢化率：29.3%  
(R6.2.1現在 / 地区別推計人口)

編集・発行：  
湯築地区社会福祉協議会

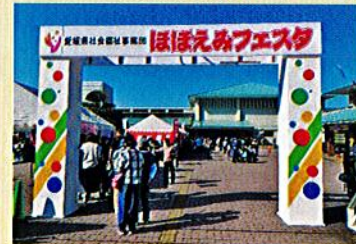


## 愛媛県社会福祉事業団 愛媛県身体障がい者福祉センター

愛媛県の『障がい者福祉の拠点』ともいえる愛媛県身体障がい者福祉センターは、障がいのある方々の自立に必要な各種の相談に応じると共に、機能回復訓練や、スポーツ、レクリエーションの指導及び支援を行っています。

また、障がい福祉の増進を目的として、会議室、研修室、体育館及び運動場の提供をしています。

湯築地区の皆さんには、毎秋、事業団すべての施設・事業所が合同開催する「ほほえみフェスタ」でおなじみです。



### 日常の笑顔を取り戻すために

道後公民館 館長 二宮雄三

あけましておめでとございます。日頃から道後公民館に對しまして格別のご支援・ご協力を賜り心から厚く御礼申し上げます。

一月七日には、子規記念博物館で湯築地区社会福祉協議会の皆様や道後地域の皆さんの協力を得て「道後地区成人式」を盛大に開催し、二十歳の成人百五十九名を送り出すことができました。

さて、ここ数年は、コロナ対応で悩まされ、やっと日常の賑わいを取り戻しつつあると感じられるようになってきました。道後地域の皆さんが一日も早く笑顔の日常を取り戻せることを念願してやみません。

福祉活動に従事される皆様方も本来の活動を取り戻すために大変ご苦労されていることと存じます。皆様の日頃の活動に心から感謝申し上げます。

現在、道後公民館では、念願のエレベーターの設置とバリアフリー化を行っており、皆様には、大変ご迷惑をおかけしております。完成の暁には、リニューアルした公民館の姿をおみせできると思っています。今しばらくご辛抱いただきますようお願いいたします。

新年を迎え、時代はまさに「多様と調和」を求められています。人種、宗教、政治の違いを肯定し、受け入れ、「違い」を認め合うことが重要であり「地域共生」の原点であると思えます。

笑顔あふれる地域社会実現のために、社協の皆様とともに歩んでゆく所存です。なお一層ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## わきあいあいサロン活動

湯築地区のふれあいいきいきサロンは祝谷分館、身体障がい者福祉センターにて月1回実施しています。65歳以上の方ならだれでも参加できます。健康相談・検温・血圧測定に始まり、手芸やゲームなどに楽しく取り組んでいます。

### ふれあいいきいきサロン祝谷



寄せ植えに挑戦



折り紙でドレス作り



みなさんで

### 湯築サロン



世界アルツハイマー月間にむけてお花作り



フェルトバッグ作り



みんなでゲーム

## ～安心カードみまもり支援事業～

《この事業は赤い羽根共同募金の配分金が使われています》

“もしも……”のときのために

『安心キット』を備えておきませんか!?

65歳以上の高齢者や障がいがある方等の安全・安心を確保するため「緊急連絡先」や「かかりつけ病院」などを記入した『みまもり安心カード』を「持病薬の説明書」などとともに『安心キット』に入れ、冷蔵庫で保管していただきます。

緊急時の迅速・的確な救命・救助活動につながります。

また、災害時に避難所等へ持参すると、あなたの命の情報を伝えてくれます。

『安心キット』のセットは、地域の担当民生委員が配布しています。



地域包括センターはあなたの身近な相談窓口です。なんでもご相談ください。

## 松山市地域包括センター 桑原・道後

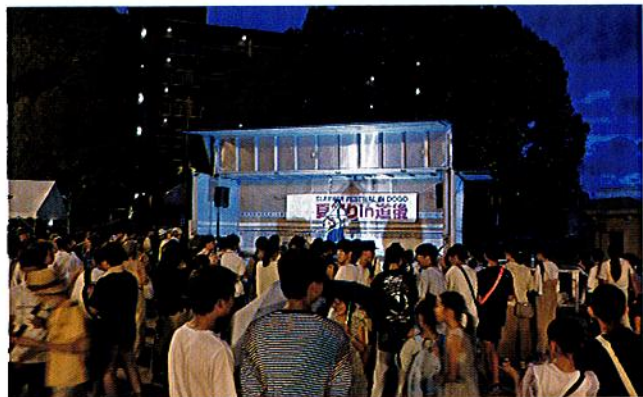
☎089-993-5666 持田町1丁目3番30号 シェーンブルン持田1階

みなさまの権利を守り、自立して生活できるようさまざまな方面からみなさまを支えます。





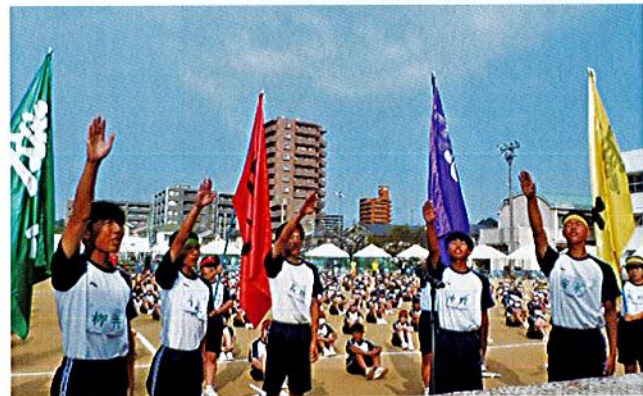
夏祭りin道後 (体育館) R5.8.26



夏祭りin道後 (運動場) R5.8.26



合唱コンクール R5.11.16



体育大会 R5.9.30

### 笑顔と感動の学校行事へ

道後中学校 校長 横江 茂樹

あけましておめでとございます。本年もよろしくお願  
いいたします。

五月に新型コロナウイルス感染症が五類へと移行された  
ことで、今年度はコロナ禍での制限を取り戻すべく、多く  
の笑顔と感動に出会える学校行事を計画しました。

夏休みの最終土曜日に「夏祭りin道後」を復活させ、  
PTA、公民館、小学校おやじの会の方々の協力を得て、  
本校のグラウンドに移動ステージと屋台が開設されました。  
生徒が企画・運営したゲームなどもあり、地域の子ともや  
大人の方も含め多くの方でにぎわい、笑顔いっぱいの一夜  
になりました。

九月末の体育大会は、全校を五つのブロックに分けて競  
技を行いました。競技に全力で取り組む生徒の姿や、各ブ  
ロック長の鼓舞する姿を見て、本来の形に戻ってきた感じ  
がしました。

十一月には初の試みとして、ブロック対抗の合唱コン  
クールをカメラアホールで行いました。朝、昼、放課後  
に主体的に練習を行った成果を、見事な歌声でホールに響  
かせてくれました。

懸命に取り組む生徒の姿から、多くの感動をいただいで  
います。



みんなで踊ったBONダンス



60周年を記念して、空からパチリ



風船に夢を乗せて♪



初代卒業生～第60代卒業生、みんな集合!

### 六十年の歴史を刻んで

湯築小学校 校長 金築 治美

本校は今年、創立六十周年を迎えました。一九六四年、  
昭和三十九年に道後小学校から分離新設し、新たなスター  
トとなりました。学校の引つ越しの際には、地域や保護者  
の皆様もトラックを出し、共に汗を流してくださいましたの  
ことです。まさに、本校の校訓「あたたかく あざやかに  
たくましく」の姿とびつたり重なる地域の皆様の、情熱と  
お支えのおかげで今があることを実感しています。

湯築の町で「今」を生きる子どもたち。今年度は特に節  
目の年であり、湯築小学校の歴史や、地域の人たちとのつ  
ながりを、より強く感じる年になりました。「大人になっ  
ても湯築小学校をずっと大切に思ってくださいている人が  
たくさんおられる。」「多くの人たちが、自分たちの成長を  
楽しみにしてください。」「自分たちが湯築のよさを  
受け継ぎ、さらに新しい歴史を創っていきたい。」「……様々  
な体験を通して、素晴らしい地域に生きていることに喜び  
と誇りを感じる、六十年目の湯築っ子たちです。地域の皆  
様、本当にありがとうございます。そして、これからもど  
うぞよろしくお願致します。